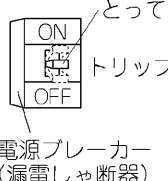
調子がおかしいときは

次の場合は、故障ではありません。

症状		原因	確認内容
運転しない	停止後、すぐに運転したとき	機械に無理がかからないようにコントロールしているためです。	コントロールパネルの運転ランプが点灯していれば正常です。3分後に自動で運転を開始します。
	温度調節ボタンを押して、すぐ元の設定に戻したとき		
	コントロールパネルに集中管理中が表示され、操作ボタンを押すと表示が数秒間点滅するとき	集中機器により、コントロールされているためです。	表示の点滅はそのコントロールパネルで操作できないことを示します。
	電源ブレーカーを入れたとき	運転準備のためです。	6時間以上待ってから運転してください。
	室外ユニットが停止	室温が設定温度に達しているためです。室内ユニットは送風運転となります。	冷房(自動冷房):設定温度を下げてください。暖房(自動暖房):設定温度を上げてください。しばらくして運転開始すれば正常です。
	コントロールパネルに「除霜/ホットスタート」が表示され、温風が止まる	室外ユニットに霜が着くと暖房能力が下がるので、自動で除霜運転をしているためです。	約6〜8分(最長10分)で、元の運転に戻ります。
ときどき止まる	コントロールパネルに「U4」「U5」と表示され、停止するが数分で運転を再開する	エアコン以外の機器からの電気雑音(ノイズ)によりユニット間の通信がしゃ断されて停止しているためです。	電気雑音(ノイズ)がなくなると自動で運転を再開します。
風量が設定どおりにならない	風量調節ボタンを押しても風量が変わらない	冷房運転中、除霜運転のときは、風量が自動でコントロールされているためです。	しばらくすると、風量を変えることができます。
		暖房運転中の場合、室温が設定温度に達したときは室外ユニットは停止し、室内ユニットは微風運転になります。風量の切換え完了までに時間がかかります。	設定温度を上げてください。しばらくすると風量が変わります。
白い霧が出る	冷房時、湿度が高いとき(油分やホコリの多い場所)	室内ユニット内部の汚れがひどい場合に、温度ムラが生じるためです。(※1)	使用環境を確認してください。
	除霜運転中および除霜運転終了後、暖房運転に切り換わったとき	霜が溶け、湯気となって出てくるためです。	コントロールパネルに「除霜/ホットスタート」の表示が出ていれば除霜運転中です。
音が出る	運転開始直後の「ジーン」という音	風向羽根を動かす電動機が作動している音です。	1分くらいで音が小さくなります。
	冷房時や除霜時の「シュー」というかすかな連続音	エアコン内部にガス(冷媒)が流れている音です。	―
	運転開始・停止直後、除霜開始・停止直後の「シュー」という音	ガス(冷媒)の流れが止まる音または流れが変わる音です。暖房運転時は自動で除霜運転に切り換わりコントロールパネルに「除霜/ホットスタート」が表示されます。	約6〜8分(最長10分)で、元の運転に戻ります。
	運転中や停止後の「シャー」「ジュルジュル」というかすかな連続音	ドレン排出装置が動作している音です。(※2)	―
	運転中と運転停止後の「ピシピシ」というキシミ音	樹脂部品が温度変化により伸縮するためです。	―
ホコリが出る	長時間運転停止後、ふたたび運転を始めるとき	室内ユニット内部に付着したホコリが吹き出るためです。	―
ニオイが出る	運転中	部屋のニオイ・たばこのニオイなどが室内ユニット内部で吸着されて吹き出すためです。	ニオイが気になる場合、室温が設定温度に達したときの風量を風量無に設定できます。詳細はお買上げの販売店にご連絡ください。

●暖房運転の特性・冷房運転の特性(8 ページ)、マイコンドライ運転の特性(9 ページ)を一読してください。

※1 室内ユニットの内部の洗浄が必要です。洗浄には専門の技術が必要ですのでお買上げの販売店にご依頼ください。
※2 冷房運転中に取り除かれた室内の水分を排出します。

次の場合は、故障ではありません。

症状		原因	確認内容
コントロールパネルに「88」と液晶表示が出る	電源ブレーカーを入れた直後	システムが初期状態を確認しているためです。	一時的に表示します。表示が消えない場合はお買上げの販売店にご連絡ください。
風向がコントロールパネルの表示と異なる	コントロールパネルにスイングが表示されているが風向羽根がスイングしない	〈暖房時〉運転開始直後や設定温度より室温が高いときに不快な風があたらないように風向をコントロールしているためです。	しばらくするとスイングします。 8,10 ページ参照
	コントロールパネルの風向表示と風向羽根の動きが異なる	〈暖房時〉運転開始直後や設定温度より室温が高いときに不快な風があたらないように風向をコントロールしているためです。	しばらくすると設定の風向になります。 8,10 ページ参照
よく冷えない	マイコンドライ運転中	マイコンドライ運転は、室温をできるだけ下げないような運転をするためです。	9 ページ参照

●暖房運転の特性・冷房運転の特性（8 ページ）、マイコンドライ運転の特性（9 ページ）を一読してください。

サービスを依頼される前にお調べください。

症状	原因	処置
全然運転しない	電源ヒューズが切れていませんか？	電源をしゃ断してください。
	電源ブレーカーがしゃ断されていませんか？	●電源ブレーカーのとってがOFF位置の場合は、電源を入れてください。 ●電源ブレーカーのとってがトリップ位置の場合は、電源を入れないでください。（販売店にご連絡ください。） （図：ON／OFF／とって／トリップ／電源ブレーカー（漏電しゃ断器））
	停電ではありませんか？	停電復帰後、再運転してください。
運転するとすぐに止まる	室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？	障害物を取り除いてください。
	エアフィルターが目詰まりしていませんか？	エアフィルターを清掃してください。 エアフィルターの目づまりは風の流れを悪くし、冷房や暖房能力が低下し電気のムダ使いになります。 また、吹出口などに結露する原因になります。 14 ページ参照
よく冷えない、よく暖まらない	室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？	障害物を取り除いてください。 障害物がある場合、風量低下や吹き出した風を吸い込み、能力が低下する原因になります。電気のムダ使いにもなり、機器が停止する原因につながります。 室内ユニット：障害物の影響で風量低下による能力低下や機器の故障を導きます。 室外ユニット：障害物の影響で風量低下による機器の故障（運転停止がひんぱんに起こるなど）を導きます。
	エアフィルターが目詰まりしていませんか？	エアフィルターを清掃してください。 エアフィルターの目づまりは風の流れを悪くし、冷房や暖房能力が低下し電気のムダ使いになります。 また、吹出口などに結露する原因になります。 14 ページ参照
	設定温度は適正ですか？	適正な温度・風量・吹出風向に設定してください。
	設定風量が「弱」になっていませんか？	
	風の吹出方向は適正ですか？	

サービスを依頼される前にお調べください。

症状	原因	処置
よく冷えない、よく〔冷房時〕暖まらない〔冷房時〕	窓や扉が開いていませんか?	しっかり閉めてください。
〔冷房時〕	直射日光が入っていませんか?	窓にカーテン・ブラインドをつけてください。
〔冷房時〕	在室人員が多すぎませんか?	
〔冷房時〕	室内に熱源(OA機器など)が多すぎませんか?	
運転・停止ボタンを押さないのに運転・停止した	入・切タイマー運転をしていませんか?	予約/解除ボタンを押してタイマー運転を取り消してください。
	遠方制御機器を接続されていませんか?	停止を指示した集中管理室などへ連絡・確認をしてください。
	集中管理中の表示が点灯していませんか?	
	停電自動復帰を設定していませんか?	運転・停止ボタンを押して停止してください。

以上のことをお調べになったうえで、なお調子が良くないときはご自分で修理しないで、お買上げの販売店にご依頼ください。
このとき、症状と機種名(保証書または吸込グリル内の機種名銘板(4ページ参照))をお知らせください。

次の場合は販売店へご連絡ください。

⚠警告

●**異常時(こげ臭いなど)は、運転を停止して電源ブレーカーをしゃ断する**
異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災などの原因になります。
お買上げの販売店にご連絡ください。

症状	次の処置をしてから連絡を
電源ヒューズ・電源ブレーカー・漏電しゃ断器などの安全装置がたびたび作動する。	電源を入れないでください。
運転スイッチの作動が不確実。	電源をしゃ断してください。
エアコンから水がもれる。	運転を停止してください。
コントロールパネルの表示が「88」から変わらない。	電源ブレーカーをしゃ断してください。コントロールパネルの表示内容を連絡してください。
コントロールパネルの「運転ランプ」「点検表示」「ユニットNo.」が点滅・点灯し、「異常コード」が出る。	コントロールパネルの表示内容を連絡してください。

運転ランプ
DAIKIN
運転/停止
冷房
ユニット
異常コード
点検
0
A1
設定温度
28℃
風向
設定風量
強
点検表示
異常コード
ユニットNo.
異常を検知した室内ユニットを表示

別売品について

エアコンの機能を幅広くご利用いただけるように、専用部品を用意しております。
ご入用のときにはダイキン純正品とご指定ください。詳細はお買上げの販売店にお問合わせください。

⚠警告

●**別売品の取付けは、自分でしない**
別売品は当社指定以外のものは使用しない
ご自分で取付けをされ不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご依頼ください

交換用別売品

- **交換用ロングライフフィルター**………… 汚れがとれなくなったとき、交換してください。

別売品

- **暖房用補助電気ヒーター**……………… 寒冷地域で効果的な暖房運転ができます。(冷房専用タイプを除く)

製品の種類と運転音

項目 \ 機種		FVP50AL	FVP56AL	FVP63AL	FVP71AL
種類	機能	冷暖房兼用形			
	ユニット構成	分離形			
	凝縮器の冷却方式	空冷式			
	送風方式	直接吹出形			
	定格冷房能力(kW)	4.5	5.0	5.6	6.3
	定格ヒートポンプ暖房標準能力(kW)	5.0	5.6	6.3	7.1
運転音(dB)	室内ユニット	急37/強35/弱32	急37/強35/弱32	急39/強36/弱33	急40/強37/弱34

項目 \ 機種		FVP80AL	FVP112AL	FVP140AL	FVP160AL
種類	機能	冷暖房兼用形			
	ユニット構成	分離形			
	凝縮器の冷却方式	空冷式			
	送風方式	直接吹出形			
	定格冷房能力(kW)	7.1	10.0	12.5	14.0
	定格ヒートポンプ暖房標準能力(kW)	8.0	11.2	14.0	16.0
運転音(dB)	室内ユニット	急40/強37/弱34	急46/強43/弱40	急48/強45/弱42	急51/強48/弱45

(注) ● 運転音はJIS B8616(日本工業規格)における数値です。
実際に据え付けた状態で測定すると周囲の騒音や反射を受け、表示値より大きくなるのが普通です。
● この値は製品改良のため予告なく変更することがあります。

（本体への表示内容）

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を室内ユニットの機種名銘板近傍に行っています。

【製造年】（室内ユニットの機種名銘板の中に西暦4桁で表示してあります。）

	※【設計上の標準使用期間】　10 年 設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による 発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

※設計上の標準使用期間とは

・運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件下での経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
・設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。
・本機は業務用エアコンです。
（設計上の標準使用期間は、家庭用としてご使用された場合を想定して表示をしています。）
・P. 22の表１.「点検周期」と「保全周期」の一覧にしたがい適切な保全行為を行った場合はこのかぎりではありません。

■標準使用条件　日本冷凍空調工業会自主基準による

	項　目	規　定
環境条件	電源電圧	単相200V または三相200V
	周波数	50/60Hz
	冷房室内温度	27 ℃(乾球温度)
	冷房室内湿度	47%(湿球温度19 ℃)
	冷房室外温度	35 ℃(乾球温度)
	冷房室外湿度	40%(湿球温度24 ℃)
	暖房室内温度	20 ℃(乾球温度)
	暖房室内湿度	59%(湿球温度15 ℃)
	暖房室外温度	7 ℃(乾球温度)
	暖房室外湿度	87%(湿球温度6 ℃)
	設置条件	製品の据付説明書による標準設置
負荷条件	住宅	木造平屋，南向き和室，居間
	部屋の広さ	機種能力に見合った広さの部屋(畳数)
想定時間	1年当たりの使用日数	東京モデル 冷房6月2日から9月21日までの112日間 暖房10月28日から4月14日までの169日間
	1日当たりの使用時間	冷房　9時間／日 暖房　7時間／日
	1年間の使用時間	冷房：1,008時間／年 暖房：1,183時間／年

・設置状況や環境、使用ひん度が上記の条件と異なる場合または本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

アフターサービスと保証について

アフターサービスについて

⚠警告

●分解や改造・修理をしない

水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。

禁止

●移動・再設置は、自分でしない

据付けに不備があると、
水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。

禁止

●冷媒がもれたら火気厳禁

エアコンに使用されている冷媒は安全で、通常もれることはありませんが、万一、冷媒が室内にもれ、
ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触れると有毒ガスが発生する原因になります。
燃焼器具などの火気を消して部屋の換気を行い、お買上げの販売店にご連絡ください。
冷媒もれの修理の場合は、もれ箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認のうえ、
運転してください。

禁止

フロンについて

1) 地球温暖化防止のため、この製品を廃棄・整備する
　場合には、フロン類を回収する必要があります。
2) 本機には以下に示す量のフロン類が使用されています。
　P40～P80形の場合　　: CO_2　4,700kg相当
　P112～P160形の場合 : CO_2　9,400kg相当
3) 上記2) の数値は、本機が接続されている室外ユニット
　や接続室内ユニット台数、配管長などにより異なります。
　システム全体での数値は、室外ユニットに表示されています。

この表示はエアコンに温暖化ガス
（フロン類）が封入されていることを、
ご認識いただくための表示です。

■修理を依頼されるときは 次のことをお知らせください。

- 機種名
- 製造番号と据付年月日

}保証書に記載してあります。

- 故障状況 ── できるだけ詳しく
　（コントロールパネルの表示内容もお知らせください。）
- ご住所・お名前・お電話番号

■無料修理保証期間経過後の修理について

お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。
当社は、このエアコンの補修用性能部品を製造打切り後10年間保有しています。

■保守点検契約のおすすめ

エアコンを数シーズンご使用になると内部が汚れ、性能が低下することがあります。
分解や内部清掃には専門の技術が必要ですので、通常のお手入れとは別に保守点検契約(有料)をおすすめします。

■点検と保全周期の目安について

［保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。］

表１は次の使用条件が前提となります。
①ひんぱんな運転・停止のない、通常のご使用状態であること。
（機種により異なりますが、通常のご使用における運転・停止の回数は、6回／時間以下を目安としています。）
②製品の運転時間は、10時間／日、2500時間／年としています。

●表1.「点検周期」および「保全周期」の一覧

主要部品名	点検周期	保全周期［交換または修理］
圧縮機	1 年	20,000時間
電動機（ファン・ルーバー・ドレンポンプ用など）		20,000時間
暖房用補助電気ヒーター		8 年
プリント基板類		25,000時間
熱交換器		5 年
電子膨張弁		20,000時間

主要部品名	点検周期	保全周期［交換または修理］
バルブ（電磁弁、四方弁など）	1 年	20,000時間
センサー（サーミスタ・圧力センサーなど）		5 年
ドレンパン（注3）		8 年
コントロールパネルおよびスイッチ類		25,000時間
ファン		室外:10年、室内:13年

注１．本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいてご確認ください。
注２．この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示しています。
　　適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）のためにお役立てください。
　　また保守点検契約の契約内容によっては本表よりも、点検・保全周期が短い場合があります。
注３．建築物衛生法（旧ビル管理法）の対象となる建物にご使用の場合は、定期的な点検が必要となります。
注４．「保全周期」および「交換周期」は、使用条件（運転時間が長い、運転・停止ひん度が高いなど）や
　　使用環境（高温、多湿など）がきびしくなると短縮する必要があります。
詳細は、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問合わせください。

■消耗部品の交換周期目安について

［交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。］

●表2.「交換周期」の一覧

主要部品名	点検周期	交換周期
ロングライフフィルター	1年	5 年
高性能フィルター		1 年
平滑コンデンサ		10年

主要部品名	点検周期	交換周期
ヒューズ	1年	10年
クランクケースヒーター		8 年

注１．本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいてご確認ください。
注２．この交換周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示しています。
　　適切な保全設計（部品交換費用の予算化など）のためにお役立てください。

詳細は、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問合わせください。
なお、当社が指定した業者以外による分解や内部清掃に起因する故障については、保証対象外となることがありますのでご注意ください。

■移設および廃棄などについて

転居などでエアコンを移動・再設置する場合は専門の技術が必要ですので、お買上げの販売店または
ダイキンコンタクトセンターにご相談ください。
この製品は「フロン回収・破壊法」に定める「第一種特定製品」です。
●この製品を廃棄またはリサイクル（部品や材料の再利用）する場合には「フロン回収・破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・
　破壊・書面管理が義務付けられています。
●この製品を移動・再設置する場合で、冷媒回収が必要なときは「フロン回収・破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊が
　義務付けられています。
いずれの場合も、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。
●製品を廃棄する場合は、地域の条例にしたがって適正に処理してください。

■ご不明の場合は

アフターサービスについては、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問合わせください。

保証書について

●この製品には保証書がついています。
　保証書は、お買上げの販売店で所定事項を記入して
　お渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、
　エアコンを管理している方が大切に保管してください。

保証期間…据付日から1年

詳細は保証書をよくお読みください。

●保証期間内に無料修理を依頼されるときは、お買上げの
　販売店またはダイキンコンタクトセンターにご連絡のうえ、
　修理のときは「保証書」を必ずご提示ください。
　ご提示のない場合は、無料修理保証期間中であっても
　サービス料をいただくことがありますので、保証書は
　大切に保管してください。

お客様ご相談窓口

商品に関する修理・消耗部品のご用命や取扱いのご相談などすべてのお問合わせは下記の［ご購入店］へご連絡ください。

ご購入店名	TEL	据付年月日　　年　　月　　日

緊急時には下記コンタクトセンターへご連絡ください。
電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようにお願いします。

ダイキンコンタクトセンター（お客様総合窓口）

フリーダイヤル 0120-88-1081（全国共通フリーダイヤル）
FAXでのお問合わせは　0120-07-0881（FAX専用フリーダイヤル）
http://www.daikincc.com（ご相談対応ホームページ）

営業時間：24時間365日対応いたします。
対応業務：商品に関するすべてのご相談・お問合わせをお受けいたします。
（修理、メンテナンス、取扱い、機種選定および別売品・消耗品・補用部品の販売など）

◆ダイキン工業サービス拠点所在地一覧

●SSはサービスステーションの略です。

北海道・東北地区

拠点	郵便番号	所在地
札幌SS	〒007-0845	札幌市東区北四十五条東18-4-1
仙台SS	〒984-0032	仙台市若林区荒井字堀口15-5

関東・甲信越地区

拠点	郵便番号	所在地
城南SS	〒143-0015	大田区大森西3-29-7
世田谷SS	〒154-0024	世田谷区三軒茶屋1-5-19
江東SS	〒135-0016	江東区東陽5-29-3第2東陽ビル1F
葛飾SS	〒124-0013	葛飾区東立石1-19-2
練馬SS	〒176-0012	練馬区豊玉北4-23-10
多摩SS	〒183-0055	府中市府中町2-21-4
千葉SS	〒260-0007	千葉市中央区祐光1-14-7
松戸SS	〒270-2253	松戸市日暮3-17-2
横浜SS	〒225-0014	横浜市青葉区荏田西1-6-5
戸塚SS	〒244-0806	横浜市戸塚区上品濃14-2
厚木SS	〒243-0004	厚木市水引2-8-25
つくばSS	〒305-0841	つくば市御幸が丘3
宇都宮SS	〒321-0954	宇都宮市元今泉3-4-1
高崎SS	〒370-0018	高崎市新保町64-1
草加SS	〒340-0013	草加市松江町2-15-1
川越SS	〒350-1124	川越市新宿町1-4-6
松本SS	〒390-0852	松本市大字島立1100-1
新潟SS	〒950-0941	新潟市中央区女池4-17-33

北陸地区

拠点	郵便番号	所在地
北陸SS	〒921-8062	金沢市新保本3-59
富山SS	〒939-8261	富山市萩原421-1
福井SS	〒910-0842	福井市開発3-3402

東海地区

拠点	郵便番号	所在地
岐阜SS	〒500-8268	岐阜市茜部菱野3-213-1
名古屋SS	〒455-0006	名古屋市港区南十一番町4-3
安城SS	〒446-0074	安城市井杭山町高見5-1
津SS	〒514-0823	津市大字半田字池町569-1
静岡SS	〒422-8036	静岡市駿河区敷地1-12-7

近畿地区

拠点	郵便番号	所在地
草津SS	〒525-0027	草津市野村1-1-6
京都SS	〒601-8393	京都市南区吉祥院中河原里西町15
堺SS	〒593-8326	堺市西区鳳西町1-69-2
大阪SS	〒530-0034	大阪市北区錦町4-82
阿倍野SS	〒530-0034	大阪市北区錦町4-82
吹田SS	〒564-0044	吹田市南金田2-23-17
枚方SS	〒572-0077	寝屋川市点野5-22-10
神戸SS	〒651-0083	神戸市中央区浜辺通2-1-30 三宮国際ビル6F
姫路SS	〒670-0974	姫路市飯田1-72
奈良SS	〒630-8453	奈良市西九条町3-5-7

中国・四国地区

拠点	郵便番号	所在地
広島SS	〒732-0802	広島市南区大州5-9-7
岡山SS	〒700-0976	岡山市北区辰巳20-110
米子SS	〒683-0004	米子市上福原6-2-17
福山SS	〒721-0973	福山市南蔵王町2-12-6
徳島SS	〒770-0873	徳島市東沖洲1-17
高松SS	〒761-8071	高松市伏石町2141-2
松山SS	〒791-8016	松山市久万ノ台634-1

九州・沖縄地区

拠点	郵便番号	所在地
北九州SS	〒803-0801	北九州市小倉北区西港町3-4
福岡SS	〒811-2207	粕屋郡志免町南里1-10-1
鳥栖SS	〒841-0055	鳥栖市養父町473-2
長崎SS	〒850-0025	長崎市今博多町20-1
熊本SS	〒862-0968	熊本市馬渡1-15-15
大分SS	〒870-0921	大分市萩原4-16-21
宮崎SS	〒880-0912	宮崎市大字赤江字飛江田701
鹿児島SS	〒891-0115	鹿児島市東開町5-12
那覇SS	〒901-0155	那覇市金城5-3-4

SS09①C

ダイキン工業株式会社

本　社　大阪市北区中崎西二丁目4番12号　梅田センタービル
郵便番号 530-8323

東京支社　東京都港区港南二丁目18番1号　JR品川イーストビル
郵便番号 108-0075

3P262523-1B　M09A048A (1003) FS